

# ぼくのノオト

## ⑥0 小さな輝き

水金地火木土天海、八個の太陽系惑星。

二〇〇六年までは、最後に冥王星もあったが、大きさの基準から除外され準惑星とされた。惑星のグループからはじかれたからといって、宇宙から消えたわけではない。冥王星は何も変わらず、二四八年をかけて太陽を回り続けている。

占星術では、破壊と再生の星とされている冥王星。社会変動などで、生きる土台が破壊されてしまっても、そこから不死鳥のごとく再生するという。

星も人も、どのグループに入っていようと、周囲からどう評価されようと、そこにしかない輝きは必ずある。

水金地火木土天海そして冥、ゴロのいい粹な星群をそのままにしてほしい気もするが、天文学はそんなメルヘンだけの世界ではないようだ。



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室

たらちねクリニック

院長 藤田 操